

平成19年10月25日

文部科学省高等教育局
大学振興課大学設置室 殿

学校法人 久留米大学
理事長 平山 良明

久留米大学大学院医学研究科個別最適医療系専攻（博士課程）設置に係る留意事項実施状況の現状報告書の提出について（回答）

平成19年10月22日付依頼がありました標記の件につきましては、別紙のとおり提出致しますのでご査収下さい。

○ 留意事項及び現状報告

(1)「ファカルティデベロップメント（授業内容及び方法の改善を図るための組織的な研修及び研究）の一層の推進に努めること」について

本学においては、医学科については昭和52年度から「医学教育ワークショップ」の開催、教員評価制度の導入など、以前から教育研究の改善活動（FD）に取り組んでいるが、本学大学院医学研究科に関しても、①平成18年度に「医学教育ワークショップ大学院部会」の取り組みを既に行い、平成19年4月1日改正の「大学院医学研究科規程」において、「第11章 教育内容等を改善するための研修」を制定している。

さらに、今回の指摘をうけ、本年4月に具体的な「ファカルティデベロップメント（授業内容及び方法の改善を図るための組織的な研修及び研究）の一層の推進に努める」方策として、大学院医学研究科としても「教員評価」の一環として「授業評価アンケート」を本年度中に実施することを決定した。現在は、年度末に行うための準備段階であり、今後具体的なアンケート内容及び評価基準などを策定することになっている。

現時点（平成19年10月）までの取組状況は以下の通りである。

平成19年 4月 5日（木）大学院医学小委員会において「個別最適医療系履行状況留意事項報告書」に対する対応案を検討。

11日（水）大学院医学研究科委員会において「個別最適医療系履行状況留意事項報告書」に対する対応案を承認。【別紙1】

・ 具体的対応：

教員評価制度の検討を開始するとともに、平成19年度末を目処に教員評価制度の試行的措置として、「学生への授業評価アンケート（仮称）」の実施を計画する。

8月 「学生への授業評価アンケート」の名称を「講義・実習に関する意識調査」として要項素案を作成する（事務作業レベル）。【別紙2】

10月 ホームページの公開を目指すべく、ホームページリニューアル着手（平成19年12月上旬公開予定で現在進行中）

また、今後の取り組みは以下の通りである。

平成19年12月	要項（案）を大学院医学研究科委員会において審議予定
平成20年 1月	修士課程「講義・実習に関する意識調査」を実施予定
2月	博士課程「講義・実習に関する意識調査」を実施予定

※ 課程で実施時期が異なるのは、講義終了時期が異なるためである。

なお、同時並行して、「平成20年度大学教育カリキュラム改正骨子（案）」【別紙3】を平成19年10月10日（水）の大学院医学研究科委員会に上程し、委員から意見を求めている。これは、先に開催したFD活動である「第19回医学教育ワークショップ」（平成18年8月開催）、「カリキュラム予備調査」（平成19年9月実施）の結果をもとにまとめたものである。これらをもとに「大学院教育の実質化」に即したカリキュラムのあり方の検討を開始している。

いずれにしても、これら大学院教育カリキュラム改正の取り組み、および「講義・実習に関する意識調査」結果を、平成20年度からの大学院教育へ反映していく所存である。

（2）「専任教員の変更が多数あるので、当初の設置計画の履行に支障が生じないよう専任教員を配置すること」について

医科系大学院が共通する課題として「専任教員の固定化」が挙げられるが、医学部や地域医療を担う大学病院としての役割から、医師（教員）の流動化は避けられないと思慮する。前回の履行状況面接調査においても文部科学省から指摘を受けたが、上記のような医学部と兼務している大学院専任教員の特殊性があり、このことを理解していただく必要がある。

とはいえ、開講科目の専任教員については不足が生じないよう、医学部講座・研究所・センターなどから教育・研究体制に必要な教員について確保し、配置している。現に平成19年度においても個別最適医療系では必要な専任教員を確保している。

具体的な取り組みは以下の通りである。

平成19年 4月 5日（木）大学院医学小委員会において「個別最適医療系履行状況留意事項報告書」に対する対応案を検討。

11日（水）大学院医学研究科委員会において「個別最適医療系履行状況留意事項報告書」に対する対応案を承認。（別紙1）

・ 具体的対応：

「各講座・研究所・センターに対し、大学院専任教員の確保」に関する協力を要請、承認。

なお、現時点の教員配置状況を別途示す。【別紙4及び5】

このように、専任教員の配置については、本年度も若干の教員の異動はあるものの、適正に教員を配置しており、問題はないと考えている。

以 上